千歳ロータリークラブ会報
２０１１年8月１９日
第７号　（通算２０６６号）

# Chitose Rotary Club

今村会長テーマ
“人・地域に思いやる心”

会　長　今村　靜男　　副会長　藤本　敏廣　　幹　事　酒井　宏
会長エレクト　村田　研一　　会　計　沼田　常好
第2510地区ガバナー　熊澤　隆樹　第７グループ・ガバナー補佐　大坂　直人

～　８月は会員増強および拡大月間　～

本日の例会　（８月１９日　第７回）夜間移動例会（納涼盆踊り）　担当：新世代・ＲＡ／クラブ奉仕委員会
＜ＲＡＣ合同＞　～グリーンベルト～

## ２０１１年～２０１２年度
## 第６回（通算２１７８回）例会報告

日時：２０１１年8月１８日１２：３０～１３：３０
場所：ＡＮＡクラウンプラザホテル千歳
プログラム：ガバナー公式訪問
担当：三役
司会：ＳＡＡ・プログラム委員長　下山　徹哉

## 四つのテスト

ロータリー情報・定款細則副委員長
佐々木　金治郎

## お客様紹介

第2510地区ガバナー（小樽RC）　熊澤　隆樹　様
同ガバナー補佐・第7グループ担当（由仁RC）
大坂　直人　様
同幹事（小樽南RC）　柴田　達朗　様　（左から）

## 会長挨拶

会長　今村　靜男

本日は、ガバナー公式訪問に伴います例会です。地区より熊澤隆樹ガバナー（小樽RC）、柴田達朗地区幹事（小樽南RC）、大坂直人ガバナー補佐（由仁RC）をお迎えしております。

熊澤ガバナーをはじめ、皆様にはご多用の中、当クラブにお越しいただき、ありがとうございます。クラブを代表して心より歓迎と御礼を申し上げます。お気づきの点がございましたらご指摘していただければ幸いです。

午前中は「会長・副会長・幹事会議」、そして「クラブ協議会」、午後は例会終了後に千歳クラブが自慢の一つであります「ロータリーの森林」のご視察をしていただくことになっており、私達のロータリー活動の一端を見ていただけることに感謝いたします。

午前中の会議においてお話をしたところですが、小樽と千歳は縁が深く、遡ること85年前小樽新聞社の「北海1号機」が飛来したことが、今の新千歳空港の礎になったもので、小樽と千歳との歴史的つながりを大切にして行きたいと思っています。

なお、本例会の中で非常に大事な審議事項があります。今後ロータリアンの在り方についてでありますから、慎重審議をお願いし挨拶とします。

## 幹事報告

幹事　酒井　宏

⑴会長等動静として部外団体行事への出席は、8月5日　紫明女子学院盆踊り大会出席は酒井幹事、8日　北海少年院盆踊り大会および17日　千

歳国際交流協会第1回第1委員会にはいずれも今村会長が出席しています。
⑵第8回理事会を8月25日11時から例会場において開催します。
⑶19日、市民盆踊り会場でのローターアクトの出店での焼き鳥などの焼き手が不足しています。1時間でも支援できる会員がおりましたら会場にお越しください。皆様の支援をお待ちしています。

## ロータリー情報

### ロータリー情報・定款細則副委員長
### 佐々木　金治郎

**○女性会員入会が認められてから２２年**

当クラブでは、喫緊の課題として「会員増強」に力点をおいて、佐々木昭PCを中心に活動を展開していますが、入会勧誘にあたり「女性」をターゲットにすることも一つと考えます。少々、過去のことをお話します。

1905年にポール・ハリスがロータリーを創設以来106年の歴史があります。しかし、女性がロータリーに入会を認められたのは、1989年のシンガポールで開催された規定審議会において、それまでの定款「会員は善良な成人男子」が、「善良な成人」と改正されてからです。米国では1978年に３名の女性会員が入会後、ＲＩが除名処分を行ったことで、当該クラブが裁判所に提訴しました。一審では「ＲＩの処分を支持」、1986年にクラブが上告した結果、「女性会員入会拒否は違憲」との判決が出されています。ＲＩは再び米国連邦最高裁判所に不服申し立てを行いましたが、翌1987年5月に「女性の入会拒否は違憲」とする判決が出されました。

米国連邦最高裁判所の判決が出された２年後の1989年の規定審議会において定款が改正され、晴れて女性に対して門戸は開かれました。規定審議会で定款改正後、日本の女性会員第１号が誕生しています。それは第2500地区北海道・清水ＲＣの松田郁子氏（ＮＴＴ十勝清水営業所長）で、北海道第１号が日本第１号ということです（2004年5月号「友」）。

千歳クラブでも女性会員の入会が早く、1990年8月に山田三重子氏（千歳平安閣支配人）が第１号です。その後、髙橋都会員、大沼千枝子氏、浅利美恵子会員の４名です。山田三重子氏が入会した年の12月に長沼ＲＣが設立され、清水慧子氏が北海道初の女性クラブ会長に就任しています。東京クラブや札幌クラブ、小樽クラブ、友好クラブの神戸南ＲＣには女性会員はいません。当クラブの佐藤秀雄ガバナーと女性会員との対談で、佐藤ガバナーは①女性会員が入会することでクラブの雰囲気が和やか、穏やかになる　②男性会員には考えられない細心かついろいろな問題点を提供されるなど良い点を挙げ、「女性会員が入会することでクラブはもとより、ロータリーという組織が大きく変わる」としています（2004年3月号「友」）。

世界的には、1995年には米国で6名のガバナーが誕生し、2005年には65名のガバナー、2007年にはフランスから女性最初のＲＩ理事が誕生しています。なでしこジャパンの快挙がありましたが、女性の社会進出が多い今こそ、女性をロータリーへの入会ターゲットに勧誘活動をしていきましょう。

## 委員会報告

### 新世代・ローターアクト委員長　菅原　正行

本日18日18時30分からレストランインターにてローターアクト第2回例会を開催します。これからの参加申し込みでも間に合いますのでよろしくお願いします。

明日19日、今年もローターアクトで盆踊り大会に出店します。12時ぐらいから設営を始めて『焼き鳥2,000本・フランクフルト400本』を販売予定です。現在、今村会長・酒井幹事・末廣新世代・ロータアクト副委員長のお手伝いが決まっています。ローターアクトの滝澤幹事からもお手伝い要請が来ていますので、皆様方のご協力をよろしくお願いします。

### 職業奉仕委員長　大澤　雅松

次週25日は職業奉仕委員会が担当の例会です。会員卓話として、先般市議会議長に就任された本宮輝久副委員長（職業奉仕委員会）から『市議会議長の憂鬱』を発表していただきます。皆様方の多数のご出席をお待ちしております。

### 社会奉仕委員長　五十嵐　桂一

先週11日に第２回「私達は忘れない東日本大震災」の啓蒙活動をイオン千歳店さんの東西出入り口２ヵ所で行いました。千歳観測史上一番の暑さ34.2℃という猛暑の中で12名の方々にご協力をいただきました。ありがとうございました。

次回３回目となる来月11日（日）は、千歳民報社主催《千歳おはよう橋国際マラソン大会》会場（青葉公園陸上競技場）で行います。今月は12名でしたので、来月はそれ以上の参加を期待しております。皆様のご協力をよろしくお願いします。

### 会員増強委員会
### 第5グループ 村田　研一　会員

会員増強に関する話し合いを“なごみ”にて開催しました。第5グループ12名中9名が参加し、活発

かつ有意義な話し合いが持たれ、20名もの会員候補者が挙げられました。そのうち10名に絞り込み、候補者１名に対しメイン担当・サブ担当の二人一組体制で勧誘していくことといたしました。今後の推移にご期待ください。

木曜会会長　末廣　孝

明日19日（金）千歳インターゴルフ場12時30分スタートでゴルフコンペを開催します。現在15名の参加予定ですが、まだ間に合いますので奮ってご参加をお願いします。また、現在も会員募集中ですので、ゴルフから遠ざかっている方も仲間になってゴルフにパークゴルフに汗を流して楽しみましょう。お待ちしています。

## 審議事項（ＲＩへ提出する立法案）

**立法案（制定案）**『クラブの会員身分の中に終身会員を新設する件』

提案者　福田　武男　会員

【今日までクラブを支えてきたリタイアしている高齢ロータリアンと現役ロータリアンとの間に、生涯にわたる絆を深めながら、彼らの経済的負担を軽減するために、ロータリー歴25年かつ75歳以上の会員を対象に終身会員制度の新設を提案する】
理由；
①「高齢会員の経済的負担を軽減する」
「入るを量って、出るを制す」が人間の常。人はだれでもがリタイアすれば収入がなくなり、年金生活をすることになる。現役ロータリアンとリタイアしているロータリアンが同じ会費を支払うことが、果たして「みんなに公平かどうか」。終身会員制を採用して、高齢会員の経済的負担を少なくすることが、「ロータリーの思いやり」ではないだろうか。
②「出れる時だけの例会出席と無理のない奉仕活動」
高齢なれば中々毎例会に出席して「奉仕の心を涵養し続けたり」、現役の若いロータリアンと同じ奉仕活動に参加するのが誰しも困難になる。高齢ロータリアンはもう十分に「奉仕のこころ」は身に付いているだろうから、クラブ内で現役からは卒業し終身会員になり、体に無理がないように、出れる時だけ例会や奉仕活動に参加できるようにしてあげることが、「ロータリーの思いやり」であり、「みんなのためになる」のではないか。
③「新たな生涯ロータリアン」
現役からリタイアしたロータリアンが、高い会費を支払い続けることは誰にとっても経済的に困難である。しかし、国際ロータリーにも、地区にも、クラブにも、ロータリアンとしての名前だけは永遠に残しておいて欲しいという気持ちは誰でも同じであろう。終身会員制度を新設して、経済的にも体力的・精神的にも負担がかからない新たな「生涯ロータリアン」を目指すべきではないか。そして、この制度が「退会防止」の一つの解決策にもなるのではないか。

**＊ 終身会員制度の一例**

①ロータリー歴25年以上で、かつ75歳以上の会員はこの制度を選択できる。
②国際ロータリーに将来の事務的手数料を一括して支払うことにより、その後の国際ロータリーへの人頭分担金は永遠に不要とする。例えば、この手数料を500ドル/人とし、クラブあるいは個人が負担する。
③地区に支払う地区資金（人頭賦課金）は通常通り支払う。
④クラブの年会費は支払う必要がない。
⑤ただし、周年事業の積立金、様々な奉仕活動の各自負担金、交流事業の各自負担金などは負担しなければならない。

議長　　今村会長
慎重な審議の結果、満場一致の賛同を得られましたので地区の方へ提案いたします。

## ガバナー卓話

第2510地区ガバナー（小樽RC）
熊澤　隆樹　様

皆様、こんにちは。小樽ロータリークラブから参りました熊澤でございます。歯科医の院長と13年前からは歯科衛生士専門学校の校長も務めております。また、このクラブ会員で中村堅次さんは中学・高校と同窓であり大学も同じ道を歩んだということもあり親近感のあるクラブと感じております。
千歳ロータリークラブは歴史もあり、佐藤パストガバナーをはじめとして、組織自体がしっかりとした理念とメンバーで構成されており敬意を表します。そういったクラブに、私がどうのこうの申し上げることはありませんが、役目柄RIの方針・考え方などを皆様方にお話したいと思います。
バネルジーRI会長が掲げている「こころの中を見つめよう、博愛を広げるために」というテーマがあります。会長は愛読書の“戦争と平和”（トルストイ著）の中から、ナポレオン率いるフランス軍が目前に迫ったロシア軍将校とその友人の会話を引用し説明しています。絶体絶命の境地の中で、友人は「勝利をもたらすのは武器だ」という。しかし、将校は「いや。勝利を決めるのは武器ではない。兵士一人ひとりの中にある気持ちだ」と。ここから分ってくることは、ロータリーとは、ロータリアンとは、正に私達の気持ち、人間のなかにある気持ちそのものだということです。このように私達の行動は「思い」が重要な要素を占めています。手段ではなく方法でもなく“いかに思うか”ということが大切です。
先ほども話に出ておりましたが“なでしこジャパン”のあの初勝利も「思い」のなせる業でしょう。奇跡でも起きたかと思いましたが、彼女たちは“絶対に勝ちたい”“絶対に勝とう”との強い意志があったから達成し得たのでしょう。現在、ロータリーでは会員

減少が著しく、増強が喫緊の課題となっており、色々な方法が議論されております。しかし、これも方法論ではなくロータリアン一人一人がロータリーに対し“いかに思い”“いかに活動するか”にかかっていると思います。

社会情勢の変化と悪化に伴い減少傾向に歯止めがかかりません。しかし、ガバナー月信第2号（8月）「RI長期計画は会員減少を止めることができるのか？」で触れているように原点に返ってみるのも必要です。シカゴの４人仲間の友人からスタート、特に中心となったポール・ハリスの心の中にあった思いは、その自伝の言葉の中にいろいろ見出せるが、例会に参加することが幼な心に戻れる喜び、そしてそこで生まれる友愛、裏切られることのない信頼、それは私達が今でも感じることができる貴いものです。とするならば、社会情勢の厳しい中でこそ、よりその価値が増すものであり、そういった仲間を増やすことに私達は意義を認めるべきではないでしょうか。

2003年から2010年の間で勇退した会員120万人で、現在会員数120万人という現状と、この10年間の会員減少率が日本30%、オーストラリア6%、他は数％と、日本の状況に危機感を覚えます。この現状を踏まえ、地区会員増強委員会の佐々木正丞委員長は「会員各人が、最低一人に声掛けを！！」と訴えております。その中で「会員維持の努力傾注に関して、課題があるのではないでしょうか？」と問題提起しております。日本でのクラブライフでの魅力が、本来のロータリーの歓びや誇りとは幾分かけ離れてきているのではないかとの疑念で、「会員の満足度を調査し、クラブの再点検をする必要があるのではないでしょうか」との提案です。すでにこちらのクラブではこのような調査アンケートを実施し詳細なデータをお取りになっているのを拝見させていただきました。酒井幹事のご努力の賜であり、以前回ってきたクラブにはこれだけ充実した内容のものは勿論ありませんでしたし、今後訪問するクラブにも無いと思われす。いかに千歳RCでは情報が豊富に回っており開示されているかの証明でもありますし、先ほどのロータリー情報も非常にためになるお話でした。

国際ロータリーでは、停滞を続けているクラブ、ＲＩを脱会したクラブ、危機を迎えているクラブを長期にわたって調査・分析し、「これだけの委員会が頑張ればクラブは必ず蘇生する」という五つの委員会の検討項目を特化して、クラブに示したのがＣＬＰです。クラブの委員会構成を減らすために、また奉仕活動を疎かにして、縮小を狙ったものではありません。ただし、年長者は変革に消極的な面もあり、若い世代の協力が必要なことと、先輩・年長会員が暖かく見守ってあげることが必要です。私自身も先般行われた初ガバナーが集まる諮問委員会に出席した時に、反対意見は非常に出しにくい状況でした。しかし、１年間は自分の責任においてガバナーを務め、１年後にはその結果が出るのだという責任感から、敢えて異見を唱えて参りました。

地区大会に皆様方のご参加を心よりお待ちしております。以上で卓話を終わらさせていただきます。

## 出席率

今　回：７４．５％（8月18日＝41／55、実数）
確　定：７８．２％（7月28日＝43／55、
うちメーキャップ0名）

## ニコニコBOX

**第2510地区ガバナー（小樽RC）　熊澤　隆樹　様**
**第2510地区ガバナー補佐・第7グループ担当（由仁RC）　大坂　直人　様**

**今村　靜男　会長**
熊澤ガバナーを迎えて無事にクラブ協議会が終わりました。

**藤本　敏廣　副会長**
熊澤ガバナーをお迎えして。

**佐藤　秀雄　会員**
熊澤ガバナーをお迎えして。

**福田　武男　会員**
久し振りに、熊澤ガバナーのいまだに熱い心を確認できてホッとしました。

**佐々木　金治郎　会員**
過日、岩手県大船渡の高校の野球部が丸駒温泉に来た記事が出ていました。

**中村　清太郎　会員**
仙台の七ヶ浜に住まいを持つ次男がおります。被害に遭われた皆様方の供養を兼ねまして会いに行ってまいりました。

**武石　忠俊　会員**
孫がバトミントンで、昨年に引き続き中学全国大会に出場が決まりました。

**長澤　邦雄　会員**
晴天の樽前山（西・東頂）登頂を、爺と孫（５歳）でしてきました。良き思い出ができ楽しかったです。

**村田　研一　会員**
8月17日、会員増強委員会第5グループの司会を務めさせていただきました。11名中9名に出席していただきました。

**髙橋　都　会員**
先日の市民ゴルフ大会で、５位か６位なのに皆さんから「おめでとう！！」と言われました。嬉しいナ！！

**大澤　雅松　会員**
今年も9月11日に千歳おはよう橋国際マラソン大会を千歳民報社主催で行います。会場入口でロータリー「私達は忘れない東日本大震災」もありますのでよろしくお願いします。

**瀧澤　順久　会員**
①妻の誕生日にお花をありがとうございました。
②テレビ北海道の「経済ナビ」という番組で当社が紹介されました。

**榊原　潤　会員**
遅くなりましたが、7月の妻の誕生日にお花を頂きありがとうございました。

**佐々木　昭　会員**
①8月15日、妻の誕生日にお花を頂きました。
②8月4日のクラブフォーラムで５グループが立ち上がり、最低月一度の委員会を開催し新入会員候補の推薦をしてもらうことに協力をいただき、ありがとうございました。

**本宮　輝久　会員**
妻の誕生日にお花をありがとうございました。

**本日のニコニコ集計　１７名　３５，０００円**